

地域密着型金融推進計画  
『とくぎん 地域密着考動プラン』

株式会社徳島銀行

平成 23 年 8 月

1. 「とくぎん地域密着考動プラン」に基づく取組みについて(平成23年度～平成24年度)

- |  |     |
|--|-----|
| (1)基本的な考え方                                 | 1   |
| (2)基本方針                                    | 1   |
| (3)目標                                      | 1   |
| (4)「とくぎん地域密着考動プラン」具体的な取組み内容(平成23年度～平成24年度) | 2～4 |

## 1. 「とくぎん地域密着考動プラン」に基づく取組みについて（平成23年度～平成24年度）

## (1) 基本的な考え方

当行は、永年掲げてきた「お客さま第一主義」、「地域とともに」の基本理念のもと、お客さまとともに成長し、歴史を共有することを目指すべき姿として、さまざまな施策を実施してまいりました。

平成23年4月よりスタートした、「第18次長期経営計画」『“とくぎん” for All ～地域やお客さまのために、従業員のために、そしてトモニグループのために成長し続ける“とくぎん”～』においても、「地域密着型金融の推進」を重点施策として掲げ、地域とともに、お客さまとともに成長していくための戦略・施策を推進し、地域経済の活性化に積極的に取り組んでまいります。

## 目指すビジョン

『地域とともに、お客さまとともに成長する“とくぎん”』

## (2) 基本方針

## ・ お客さまに対するコンサルティング機能の発揮

お客さまとの日常的・継続的な取引関係を通じて構築した信頼関係に基づき、過去からの取引で蓄積された情報を活用し、本支店一体となって、必要に応じ外部専門家・外部機関等と連携しながら、お客さまの事業拡大や経営改善等を支援してまいります。

## ・ 地域の面的再生への積極的な参画

お客さまや地域の関係機関から得られた地域情報を収集・蓄積し、地域経済の課題や発展可能性等を把握分析することにより、成長分野の育成など地域の面的再生に向けた取組みに積極的に参画してまいります。

## ・ 地域やお客さまに対する積極的な情報発信

地域密着型金融の取組み状況について、積極的に情報発信してまいります。

## (3) 具体的目標

各種セミナー・相談会の年間100回以上開催（平成23年度・24年度）

取引先ニーズに応じた経営情報の提供や経営相談の実施のため、各種セミナー・相談会を年間100回以上開催（延べ3,500名以上参加予定）する。

目利き能力向上、コンサルティング機能発揮に向けた法人渉外担当者100名の養成（平成23年度・24年度）

地域密着型金融の推進を通じて、取引先と銀行のよきパートナーシップを構築するため、法人渉外担当者100名を養成する「LPOプロジェクト」を継続実施し、事業価値を見極める目利き能力を向上させ、コンサルティング能力の高い人材を育成する。

金融再生法開示債権比率3.2%以下の達成（平成24年度）

企業の経営改善と、事業再生に重点を置いた活動を強化し、債務者区分の改善による不良債権の減少を図るとともに、新たな不良債権の発生防止に努めることにより、平成24年度末には、『金融再生法開示債権比率3.2%以下』を達成する。

中小企業等貸出比率83.0%以上の達成（平成24年度）

中小企業金融に適した多様な資金供給手段やサービスの提供、個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の推進により、中小企業金融の円滑化に努めることにより、平成24年度末には、『中小企業等貸出比率83.0%以上』を達成する。

【具体的な取組み内容】

(4) 「とくぎん地域密着考動プラン」具体的な取組み内容（平成23年度～平成24年度）

・お客さまに対するコンサルティング機能の発揮

具体的な方針

- ・「お客さま第一主義」「地域とともに」の基本理念のもと、お客さまとの日常的・継続的なおつきあいを深めていくことで、お客さまから経営のお悩み等を率直に相談いただける信頼関係を構築してまいります。
- ・こうして得られた情報に基にして、お客さまの経営目標や課題を把握・分析し、お客さまのライフステージを適切かつ慎重に見極めた上で、外部専門家・外部機関等と連携しながら最適なソリューションを提案してまいります。ソリューション…経営目標の実現や経営課題の解決を図るための方策
- ・お客さまや外部連携先とともにソリューションの合理性や実行可能性を検証・確認したうえで、お客さまや外部連携先と協働してソリューションを実行してまいります。
- ・実行後も、継続的なモニタリングを通じて進捗状況を把握し、経営相談等を行ってまいります。また、環境変化等に対応したソリューションの見直しなどを、お客さまとともに実行してまいります。

具体的取組策

1. ライフステージ等に応じた最適なソリューションの提案

(1) 創業・新規事業開拓支援への取組み

当行のネットワークや公的機関との連携による共同研究・販路紹介等による事業化支援

- a. 徳島大学、阿南工業高等専門学校及び徳島ユニバーシティ協議会等外部機関のネットワークの活用
- b. 発明協会徳島県支部との協定を活用した知的財産関連相談業務の対応

経営革新・新連携やオンリーワン企業など国や県の認定企業申請の支援

- a. 本部担当部門のサポート及び徳島県商工会連合会との連携による申請書作成の支援

「とくぎんユニバーシティサポート」、「(株)徳銀キャピタルの出資等」及び地域ベンチャーファンド等による創業・新規事業開拓時の資金需要への対応

(2) 成長支援への取組み

ビジネスマッチングによる販路拡大等の支援

- a. 「徳島・香川EC市場」、物産市、マルシェ等を活用した、製品・商品の紹介、販売チャネルの提供、並びに市場・顧客ニーズ等を踏まえた適切なアドバイス等の実施
- b. トモグループのネットワークや地方公共団体・業界団体・外部機関等を活用したビジネスマッチング

技術開発支援による販路拡大等の支援

- a. 徳島大学、阿南高等専門学校及びとくしま産業振興機構等と連携した技術開発支援

海外進出支援

- a. 独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO）、提携関係にある双日（株）グループ及び華商コンサルティング（株）と連携した海外情報の提供・相談・資金調達手法の紹介等

- b. とくぎんササケアツタセミナーや海外視察等を活用した海外進出への支援

- c. 営業店と本部専門部署の連携による、海外進出に向けたタイムリーな情報提供・相談等の実施

事業拡大のための資金需要への積極的対応

- a. 私募債、ABL（動産・流動資産担保融資）、シジケートン等事業価値を見極める融資手法の積極的活用

(3) 経営改善支援への取組み

経営改善計画策定・実行の支援

- a. 営業店と本部経営サポート室が一体となり、お客さまとの共通認識にたったうえで、経営課題の把握・分析により、課題解決に向けたアドバイスの実施

- b. 中小企業再生支援協議会、TKC 四国会徳島支部、中小企業診断士及び経営コンサル等の積極的な活用

- c. 経営改善の進捗状況をモニタリングするとともに、連携先と協力しながら経営相談・経営指導を実施

販路拡大等の支援

- a. ビジネスマッチング、技術開発支援等の「成長支援への取組み」の各施策を組み合わせた販路拡大支援

新規融資及び返済条件の変更を通じた資金計画への支援

- a. 経営改善計画に基づく新規融資や返済条件の変更への適切な対応

- b. 他の金融機関、信用保証協会及び中小企業再生支援協議会等と連携した返済計画の見直し

(4) 事業再生への取組み

再生計画策定・実行の支援（外部機関との連携含む。）

- a. 事業の存続可能性を見極めた上で、本支店一体となった再生計画策定の支援

- b. 策定した再生計画に基づくチームの実行、進捗管理及び進捗状況に応じた相談・助言の実施

- c. とくしま企業支援ファンド、中小企業再生支援協議会及び第三者検証機関の再生機能等あらゆる再生手法の活用

- d. 行政機関及び外部専門家等と連携した、供給過剰構造にある建設産業等の業種転換含む再生の支援

DES・DDSやDIPファックス等の活用

事業の持続可能性が見込まれない先に対し、税理士、弁護士、サビサー等との連携により債務整理等を前提とした再起に向けた方策の検討、適切な助言の実施

|                       |  |
|-----------------------|--|
|                       | <p>(5)事業承継への取組み<br/>                 企業後継者の育成のための、とくぎんサテライトセミナー及び勉強会の開催<br/>                 とくしま産業振興機構、徳島県商工会連合会、TKC 四国会徳島支部等との連携による中小企業の事業承継、相続対策の支援<br/>                 トピグループのネットワークやM &amp; A 専門会社を活用したさまざまなM &amp; Aマッチング支援</p>                       |
| 2 . 事業価値を見極める目利き能力の向上 | <p>各ライフステージにおいて事業価値を見極める目利き能力を向上させ、コンサルティング能力の高い人材を育成</p> <p>a . 法人渉外養成研修等の集合研修の実施<br/>                 b . 本部専門部署による営業店への臨店指導の実施<br/>                 c . 第二地方銀行協会等外部主催研修への派遣</p> <p>業種別審査体制の継続</p> <p>a . 業種別審査による専門的見地からの審査体制の継続及び審査部からの業種別特性等発出による還元</p> |

|   |   |
|---|---|
| <b>地域の面的再生への積極的な参画</b>  |   |
| <b>具体的な方針</b>   |   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域金融機関として、以下の取組みを通じて、地域経済の活性化及び地域再生に貢献してまいります。</li> <li>・ お客さまや地域の関係機関等との日常的・継続的な関係を通じて、地域情報を収集・蓄積してまいります。</li> <li>・ 収集・蓄積した情報をもとに、地域経済の課題や発展の可能性等を把握・分析してまいります。</li> <li>・ 当事業が貢献可能な分野や役割を検討し、関係機関等と連携しながら地域活性化に積極的な役割を果たしてまいります。</li> <li>・ また、成長分野への積極的な資金供給等の取組みを通じて、地域経済全体の活性化と同時にお客さまの事業拡大や経営改善の支援を行ってまいります。</li> </ul> |   |
| <b>具体的取組策</b>   |   |
| 1 . 地域情報ネットワークとの連携・活用   | <p>地域プロジェクト外案件への積極的な関与</p> <p>a . L E Dバリエーション構想・P F I等の地域プロジェクト外の情報収集・蓄積<br/>                 b . P F I等地域プロジェクト外ファインズへの積極的な参加</p> <p>地方公共団体との取引深耕</p> <p>a . 徳島県、県内市町村、各種外郭団体との取引深耕<br/>                 b . 公営企業、社協、各種組合等関連団体との取引深耕</p>  |
| 2 . 成長基盤分野への積極的な取組み   | <p>進展する高齢化社会への対応として、医療・介護・福祉分野への取組みの強化</p> <p>a . 提携関係にある総合メディカルや外部機関等と連携した業界情報収集<br/>                 b . 外部連携先を活用したセミナー等の開催によるお客さまへの情報提供<br/>                 c . 医療・介護・福祉分野に関する専門的な知識等をもつ人材の育成</p> <p>徳島県の主要産業である農業分野への取組みの強化</p> <p>a . 地元農業の6次産業化への取組み等に積極的に関与した事業化や経営改善への支援<br/>                 b . 国・県が行う農商工連携システムの活用に関与した製商品の販路拡大の支援<br/>                 c . 「徳島・香川トピ市場」、物産市、マルシェ等を活用した、地元農産品の販売支援及び販路の拡大支援<br/>                 d . 農業分野に関する専門的な知識等をもつ人材の育成</p> <p>成長基盤分野への積極的な資金供給</p> <p>a . 「とくぎんトピ成長戦略ファンド」を活用した、医療・介護・福祉分野等の成長分野への積極的な資金供給<br/>                 b . 「とくぎんアグリサポート」の活用による農業分野への積極的な資金供給<br/>                 c . 医業分野への診療報酬担保融資やアグリ関連のA B L等、新たな融資手法の検討</p> |

| 地域やお客さまに対する積極的な情報発信  |  |
|--|--|
| 具体的な方針   |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域密着型金融に対する当行の取組状況について積極的に情報発信してまいります。</li> <li>・お客さまからのご意見を積極的に吸収し、サービスの向上に努めてまいります。</li> </ul> |  |
| 具体的取組策   |  |
| 1. 地域密着型金融に対する取組状況の公表  | 取組状況について年度終了後に検証し、主な取組内容について年1回公表<br>ホームページ・ディスプレイ誌・各種セミナー等さまざまな機会において、特色ある取組内容についてのタイムリーな情報発信   |
| 2. お客さまからのご意見の積極的な吸収   | <ul style="list-style-type: none"> <li>「お客さまご意見カード」の活用</li> <li>「お客さまアンケート」の定期的な実施</li> <li>お客さまの声を営業店及び本部関係部署にフィードバックし、サービス向上の施策を実施</li> <li>お客さまのご意見や実施したサービス向上策についての積極的な情報発信</li> </ul> |